

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立国際交流センター	所管課	国際交流課
所在地	甲府市飯田2-2-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年11月30日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県国際交流協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立国際交流センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に国際交流活動等の機会と場を提供し、もって国際化に即した地域社会の発展に寄与するため、国際交流センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	1階:大会議室(100人)1室、2階:小会議室(15人)4室、3階:居室(1人)10室、4階:居室(1人)10室、和室(茶道室10人)1室		
主な業務内容	(1)県民に国際交流活動等の機会と場を提供するための事業の実施 (2)国際化に即した地域社会の発展に寄与するための場の提供		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	主催事業等参加者	5,760	6,001	4,266	
	(延べ利用者数)	(22,846)	(21,467)	(18,999)	
	利用者数合計	5,760	6,001	4,266	
	目標値	4,809	5,269	4,770	4,330
	目標値設定の考え方	H20～22の3か年の実績平均を算定し、H23の目標とした。	H21～23の3か年の実績平均を算定し、H24の目標とした。	H22～24の3か年の実績平均を算定し、H25の目標とした。 国際フェスタは未実施(隔年) (H24 1,350人)	H23～25の3か年の実績平均値。 ただし、外国文化講座は定数減となったため、目標値を減じた。
	対23年度比	100.0%	104.2%	74.1%	90.0%
会議室(大・小のみ)稼働率		25.0%	29.0%	26.9%	27.0%

## 4 収支状況

単位:円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	37,448,000	37,667,000	37,667,000	36,975,000
	その他	18,652,587	13,890,480	14,863,119	14,435,000
	収入合計(A)	56,100,587	51,557,480	52,530,119	51,410,000
支出	人件費	24,336,690	22,323,000	21,389,388	22,851,000
	県への納付金	0			0
	管理運営費	28,122,799	29,234,480	24,675,485	28,559,000
	(うち外部委託費)(B)	5,158,125	5,449,000	5,090,085	5,929,000
	支出合計(C)	52,459,489	51,557,480	46,064,873	51,410,000
収支差額(A - C)		3,641,098	0	6,465,246	0
外部委託比率(B ÷ C)		9.8%	10.6%	11.0%	11.5%
利用者一人当りの経費		6,240	6,277	8,830	8,539

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年4月～26年3月 実施方法:事業参加者・貸館利用者へのアンケート、回答数:915人
-------	--

単位: %

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
利用時の部屋の状態	97.9%	1.7%	0.4%	0.0%
設備の充実度	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
設備の整備状況	97.2%	0.0%	0.0%	2.8%
施設利用料	96.0%	0.0%	4.0%	0.0%
サービス提供内容	94.8%	0.0%	0.0%	5.2%
今後の利用意向	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	97.7%	0.3%	0.7%	1.3%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の行き届いた清掃等が気持ちよかった</li> <li>・夜間の講座等の時間外への対応に感謝する</li> <li>・大会議室と小会議の間の20人から50人の部屋があればもっと利用したい</li> <li>・階段に手すりが欲しい</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段への手すりの設置(平成25年3月)に対し、感謝の声が寄せられた</li> </ul>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、施設の維持管理業務を適正に執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり、施設の維持管理は良好に実施されている。今後も安全で快適な施設を目指し、管理責任を果たしてほしい。
運營業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。なお、多文化共生推進事業として実施した、外国人住民や通訳ボランティアを対象とした避難所体験等は好評であり、引き続き県内各地域で実施していきたい。	事業報告書等の確認の結果、適正に実施されている。今後も、効果的なPRや各種団体等との連携により、参加者、利用者の増加に努めてほしい。
自主事業	自主事業として外国語講座を実施し、好評を得た。	計画どおり適正に実施されている。
利用状況	県立図書館等利便性の良い新たな会議室が設置されたため、利用状況は僅かに減少したが、引き続き、稼働率を上げるためのPRを行いたい。	HPやフェイスブックを活用する等、今後も引き続き効果的なPR等を行い、利用者等の増につなげてほしい。
収支状況	各種助成金の活用により、様々な事業を効率的に実施した。また、施設の老朽化に伴い、修繕費の増加が今後も予想されるため、節電・節水の徹底などを更に図っていく。	人件費の抑制など事業遂行にあたってはコスト意識を持って経費節減に努めていることは評価できる。効率的な運営管理のため、より一層の経費節減に努めてほしい。
利用者満足度	会議室を「これからも利用したい」との声が多く寄せられた。今後も利用者の声に真摯に耳を傾けながら、より一層のサービス向上に努めていく。	利用者の評価は概ね満足のできる結果と考える。今後も利用者等の声を取り入れ、国際交流拠点としてのセンターの機能強化に、より一層努めてほしい。
運営目標の達成状況	会議室稼働率、主催事業参加者数とも目標値を下回ったが、今後利用促進のため、効果的なPRに心がける。主催事業では、国際交流活動等の場を積極的に提供するとともに、社会の変化に適切に対応した多文化共生事業に力を入れるなど、地域レベルの国際化を推進する拠点として、運営目標を達成したい。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運營業務・自主事業等について、条例、協定及び仕様書等に基づき概ね適正に履行した。また、経費削減に努めるとともに、利用者ニーズの把握にも努め、利用者サービスの向上と、参加者数と利用率の向上に向けた努力は評価できる。平成26年度は新たな指定管理の更新年でもあり、引き続き、快適で安全な施設を目指すとともに、国際交流拠点としての機能を強化し、より一層の参加者数、利用率向上に向けて努力していかれたい。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	利用者から要望があった階段の手すりを設置するなど利用者にとってより快適な環境となるよう心がけた。今後も利用者の増加に向け、利用者のニーズを把握し、より利用しやすい施設を目指してきめ細かな方策を講じていく。 また、国際交流拠点としての特性を最大限に活用しながら、県民参加型の各種事業が展開できるよう取り組む。	

7 管理体制(組織図)

